

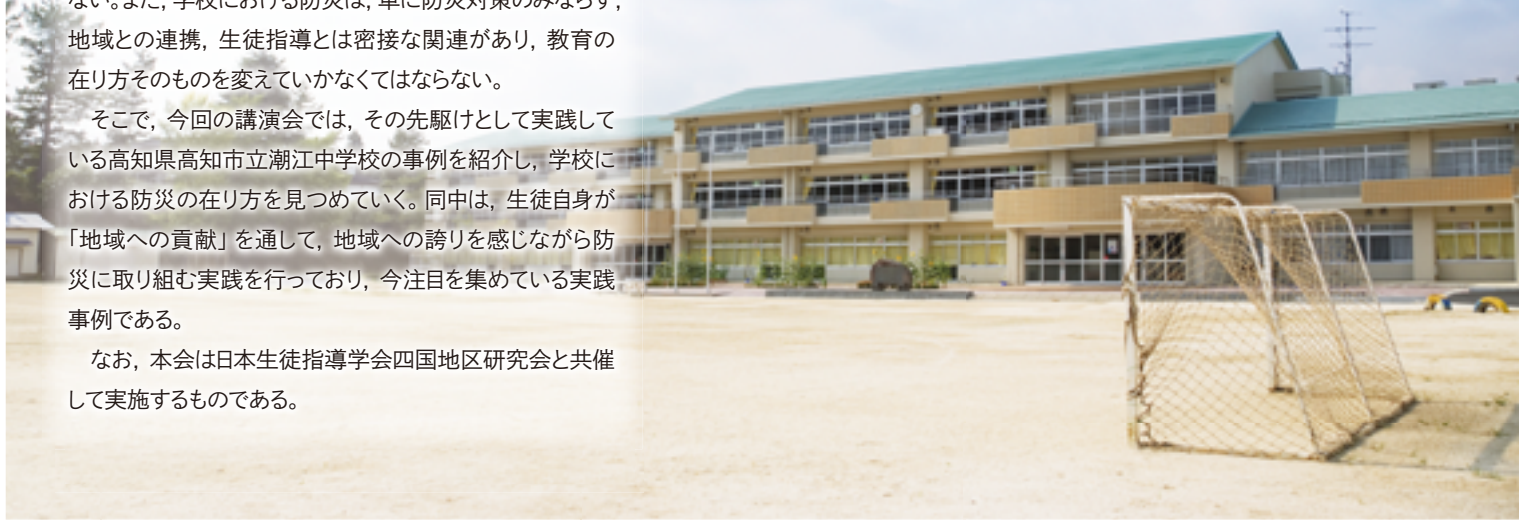
学校防災を考える

— 地域と協働し、生徒指導と防災をリンクさせる実践とは —

南海トラフ巨大地震による被害想定が発表され、学校における防災が、喫緊の課題となっている。子どもの命を守るために今学校で何が出来るのか、もしもの時にどう対応すればいいのか、学校全体で考えていかなければいけない。また、学校における防災は、単に防災対策のみならず、地域との連携、生徒指導とは密接な関連があり、教育の在り方そのものを変えていかななくてはならない。

そこで、今回の講演会では、その先駆けとして実践している高知県高知市立潮江中学校の事例を紹介し、学校における防災の在り方を見つめていく。同中は、生徒自身が「地域への貢献」を通して、地域への誇りを感じながら防災に取り組む実践を行っており、今注目を集めている実践事例である。

なお、本会は日本生徒指導学会四国地区研究会と共催して実施するものである。



日時
平成25年
2月17日 [sun]
9:30 ~ 11:10

会場
鳴門教育大学地域連携センター
多目的教室
鳴門市鳴門町高島字中島 748 番地

参加対象
鳴門教育大学学生、教職員、
現職教員及び一般市民
日本生徒指導学会
四国地区研究会会員

プログラム 総合司会 / 鳴門教育大学大学院 学校教育研究科 阪根 健二 教授

9:00 ~	受付
9:30 ~ 9:40	開会 主催者代表挨拶 鳴門教育大学地域連携センター所長 吉本 佐雅子 共催者代表挨拶 日本生徒指導学会四国地区研究会会長 七條 正典
9:40 ~ 11:00	防災講演会 『 地域への貢献を目指す防災教育 』 高知市立潮江中学校長 宮田 龍氏
11:00	閉会 主催者代表挨拶 鳴門教育大学地域連携センター所長 吉本 佐雅子
~ 11:10	休憩 ▶ここからは、日本生徒指導学会四国地区研究会による
11:10 ~ 11:30	日本生徒指導学会四国地区研究会総会
11:30 ~ 13:00	日本生徒指導学会四国地区研究会 自由研究発表 ▶総会・自由研究発表は、日本生徒指導学会四国地区研究会会員が参加して実施されます。

会場案内図



交通のご案内

● 高松方面 から

JR 利用 ● JR 高松 駅 — JR 高徳線 特急(約1時間) — JR 池谷 駅 又は 勝瑞 駅 — JR 鳴門 線 (約20分) — JR 鳴門 駅 — バス・タクシー (10分) — 大学

車 利用 ● 高松中央 IC — 高松自動車道 (約50分) — 鳴門 IC — (10分) — 大学

● 徳島方面 から

バス 利用 ● JR 徳島 駅 — 徳島バス「鳴門教育大・ウチノ海総合公園行き」乗車 (45分) — 「鳴門教育大前」下車 — 大学

JR 利用 ● JR 徳島 駅 — JR 鳴門 線 (約40分) — JR 鳴門 駅 — バス・タクシー (10分) — 大学

鳴門教育大学地域連携センター講演会「学校防災を考える」

参加申込書

1	氏 名		勤務先	
	連絡先		F A X	
2	氏 名		勤務先	
	連絡先		F A X	

お申し込み方法 FAX **088-687-6100** または下記 E-mail にてお申し込みください。

※お申し込みいただいた方には、受理のご通知をいたしませんので、当日会場にお越しください。

お問い合わせ先



鳴門教育大学 社会連携課 社会連携チーム

〒772-8502 徳島県鳴門市鳴門町高島字中島 748 番地

TEL. **088-687-6101** / FAX. **088-687-6100**

E-mail: chiiki@naruto-u.ac.jp